Fortinet社製品を利用している皆様へ

FortiOS及びFortiProxyの脆弱性情報が公開されました（CVE-2023-33308）

公開された脆弱性が放置されたままだと、攻撃者に悪用され、外部から任意のコードまたはコマンドを実行される可能性があります。

【影響を受けるシステム、バージョン】

「Forti OS」 7.2.0から7.2.3、7.0.0から7.0.10

「Forti Proxy」 7.2.0から7.2.2、7.0.0から7.0.9

【推奨される対策】

• 脆弱性が修正されたバージョンに更新する

（注意）最新の情報及び詳細はFortinet社のページ

https://www.fortiguard.com/psirt/FG-IR-23-183

を参照

「Fortinet社製品」とは

「ファイアウォール」や「ウイルス対策」等複数のセキュリティ機能を統合した機器です。

「Forti-Gate」「FortyProxy」等の製品が販売されていますが今回これらの製品のOSに関する脆弱性が見つかっています。

セキュリティ機器等の脆弱性を放置していると被害に遭う危険性が非常に高くなります。

自社で使用中の製品をしっかりと把握し、常に最新バージョンにアップデートしてください。

もし被害に遭った場合は、警察に相談を。

その他サイバー犯罪対策に関する事は大阪府警ホームページをご確認ください。

企業・組織に向けたサイバーセキュリティ講演も実施中。